

平成 29 年度 春期 情報セキュリティマネジメント試験 解答例

午後試験

問題	設問	枝問	正解	備考	
問 1	設問 1	(1) a	オ		
		(2)	コ		
		(3)	イ		
	設問 2	(1)	b	オ	
			c	ク	
		(2)	ア		
	設問 3	(1)	ウエ		
		(2)	イ		
		(3)	イ		

問題	設問	枝問	正解	備考	
問 2	設問 1	(1) a	ア		
		(2)	ク		
		(3) b	イ		
		(4) c	カ		
	設問 2	(1)	d	ア	
			e	エ	
			f	イ	
(2)	キ				

問題	設問	枝問	正解	備考	
問 3	設問 1	(1)	a	カ	
			b	オ	
			c	ケ	
		(2)	ア		
		(3)	②	カ	
			③	オ	
			④	イ	
			⑤	ア	
		設問 2	d	キ	
	設問 3	e	エ		
		f	ウ		
		g	ア		
		h	カ		

問 1

出題趣旨

近年、ランサムウェアによる被害が日本国内でも広がっている。ランサムウェアへの組織における対策としては、適切なバックアップによって感染時の被害に備えること、リストア（リカバリ）手段を確認しておくこと、及びバックアップ自体をランサムウェアから保護する対策を講じることが重要である。また、組織内の重要な情報資産の特定とその資産についてのリスク評価を定期的実施しておくこと、及びランサムウェア感染時の対応をあらかじめ検討しておくことも必要である。

本問では、ランサムウェアの感染という情報セキュリティインシデントを事例として、情報セキュリティリーダに求められる対応能力と、管理、技術の両面から情報セキュリティの改善方法を検討する能力を問う。

問 2

出題趣旨

近年、企業の業態、規模を問わず、業務の効率化や生産性向上を目的としたクラウドサービスの利用が急速に拡大している。インターネット経由でアクセスするクラウドサービスは利便性が高い一方で、適用業務に応じて利用者側で留意しておくべき事項もある。

本問では、情報セキュリティリーダに求められる、クラウドサービスを導入、運用する上で情報セキュリティの観点から留意すべき事項を確認する能力、及び社内規程と適用業務を踏まえてアカウントの付与及び操作権限の設定を検討する能力を問う。

問 3

出題趣旨

オフィスの情報セキュリティを確保するためには、オフィスごとの環境、レイアウト、取り扱う情報などに適した物理的セキュリティ対策が求められる。よって、各オフィスの情報セキュリティリーダは率先して、そのオフィスの物理的セキュリティ対策が適切であるかを評価し、必要があれば改善を提案することが重要である。また、物理的セキュリティ対策はそのオフィスで働く全ての従業員に関わるので、業務への影響という観点も忘れてはならない。

本問では、まず、レイアウトが変更された後のオフィスにおいて、情報セキュリティ上の問題点を発見する能力、そして、その問題点に対して、業務への影響を考慮した改善策を検討する能力を問う。